



日本中央競馬会
特別振興資金助成事業

生乳検査精度管理 認証制度の ご案内

公益財団法人 日本乳業技術協会



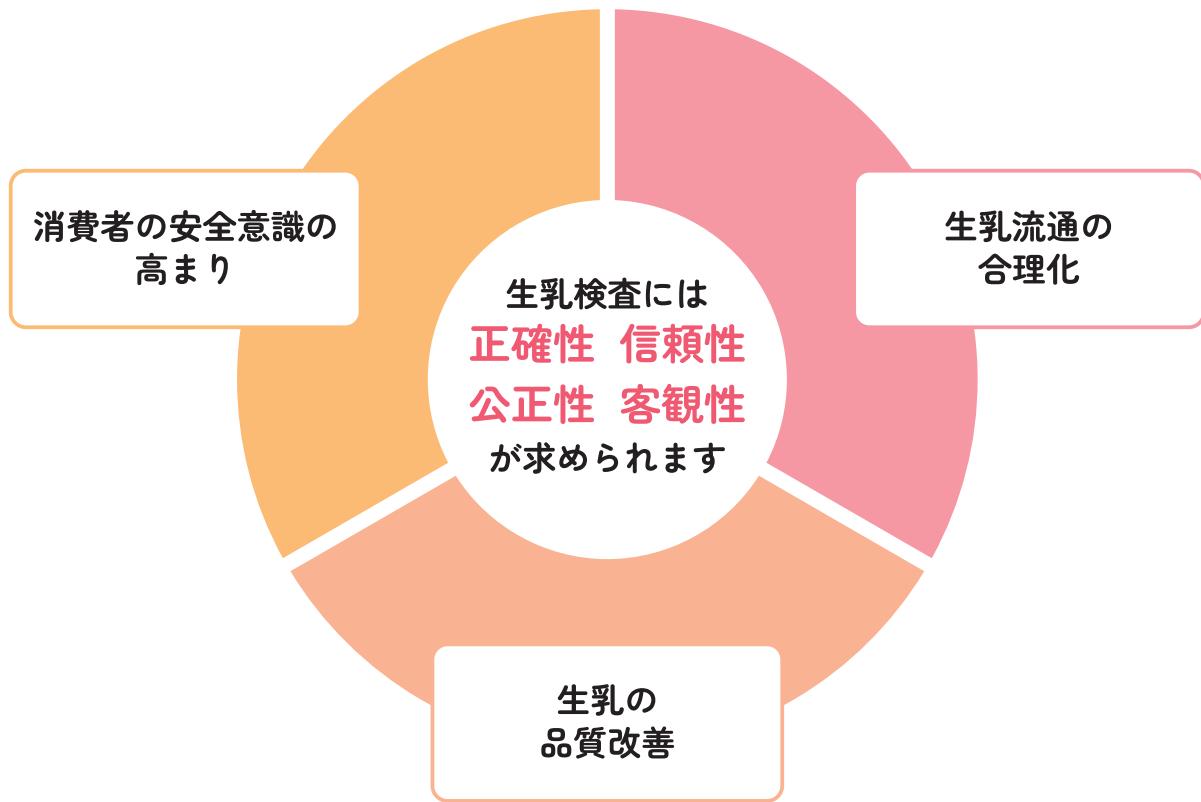
公益財団法人
日本乳業技術協会
JAPAN DAIRY TECHNICAL ASSOCIATION

生乳検査精度管理認証制度とは

生乳検査にかかる組織、検査施設、乳業メーカーなどが一定の基準に従って
検体の採取や生乳検査を行うことで、その精度管理が一定の水準を
満たしていることを第三者機関が検証して認証する制度です。

生乳生産者団体及び乳業者は精度管理がなされた適切な生乳検査の実施及び
検査結果に基づく生産者への適切な指導の実施により、
安全な生乳の安定供給に努めることとされています。※1)

生乳検査精度管理認証制度は、適正な精度管理による検査の正確性および信頼性と、
その公正性、客観性を確保することを目的にしています。



検査体制の整備と検査精度の向上が必要

▼
**生乳検査精度管理認証制度
をうまく活用しましょう！**

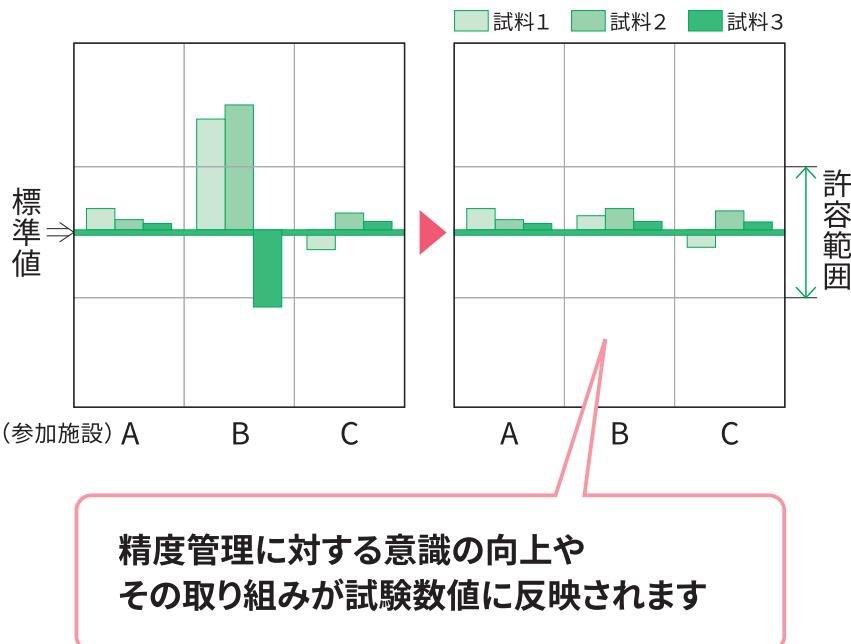
- 1) 「生乳流通体制の合理化の総合的な推進について」の一部改正について（令和3年2月9日 農林水産省生産局長通知）
- 2) ISO基準を考慮した精度管理システムは、日常管理はもとより、製品の輸出を検討されている場合などでも自らの管理システム見直しに利用可能です。
- 3) 試験検査にかかる記録と内部点検、第三者による審査により客観的な評価が可能になります。
- 4) 製品や中間製品の品質管理にも同様の管理システムが適用できます。

生乳検査精度管理認証制度についてご説明します。

◆ 認証取得のメリットとは

- 試験検査数値の品質保証
- 検査への信頼性の向上
- 精度管理に対する意識の向上
- 精度管理システムの構築^{*2)}
- 組織の自己防衛^{*3)}
- 生乳以外の検査にも適用可能^{*4)} (参加施設) A B C

外部精度管理調査における測定値と標準値との差(イメージ)



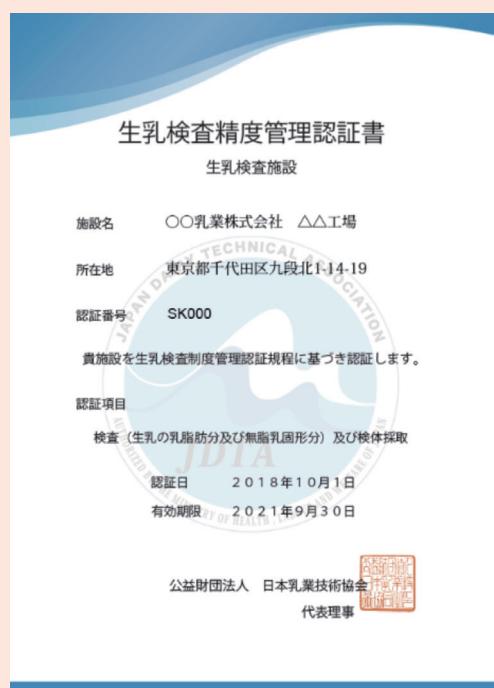
国際的なCODEXガイドラインでも、
試験所の分析の能力と品質保証(精度管理)のために
次の要素が求められています

- ① 検査の妥当性の確保のため内部精度管理を行う
- ② 適切な技能試験に参加すること(外部精度管理)
- ③ 妥当性確認された分析法の使用

生乳検査精度管理認証制度ではさらに、内部点検に加え
第三者による外部監査(更新審査)を実施することによって
客観的な精度管理を行っていきます

これらの要素は生乳検査に限らず、製品検査など、
他の分析業務の参考になります。

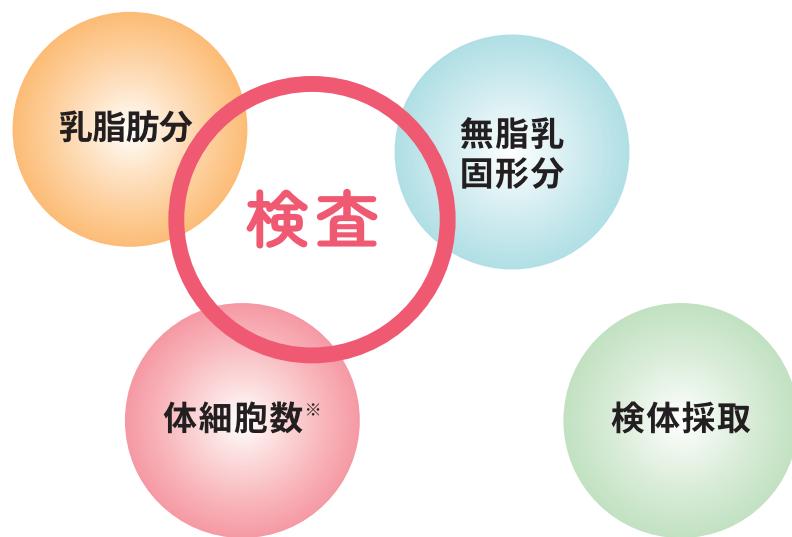
生乳検査制度管理認証書(イメージ)



認証を取得した施設に発行される認証書は、
試験検査が適正な精度管理の下で
実施されていることの証明にもつながります

◆認証の対象は次の4項目です

認証対象の項目は以下の4つから選択して申請することも可能です。



*体細胞数は迅速測定器による測定が対象です。
直接個体鏡検法(ブリード法)は対象外となります。



◆認証を受けるために必要な基準は次のとおりです

① 部門の設置



② 標準作業手順書(Standard Operating Procedures:SOP)の作成

③ 内部精度管理の実施

- ・管理試料(バイロットサンプル)を使用した内部品質管理
- ・使用機器、試薬類の日常点検

④ 外部精度管理調査(別途有料)への継続した参加

⑤ 信頼性確保部門による定期的な内部点検(内部監査)





生乳検査精度管理認証制度 よくある質問

1

どのような施設や組織が認証の対象となるのですか?

生乳検査を行っている施設が「生乳検査施設」として、
生乳検査を他者に委託している組織が「検体採取組織」として、認証の対象となります。

2

生乳検査とは具体的にどのような検査を指すのですか?

生乳生産者団体からの委託検査、乳業工場での生乳の受入検査、生乳の取引検査、
酪農家への配分検査、個体乳検査などを指します。

3

製品を製造している乳業メーカーでも申請できますか?

申請可能です。原料乳として生乳の受入検査を実施している場合などが該当します。
また、認証は「検査機関ごと」「製造工場ごと」になります。

4

認証の申請はどのように行うのですか?

「生乳検査精度管理認証申請書」に必要書類を添付して、
公益財団法人日本乳業技術協会(以下「乳技協」)に提出してください。

5

必要書類とはどのようなものですか?

認証基準に沿った組織(信頼性確保部門 / 生乳検査部門もしくは検体採取部門)のもと、
試験検査の標準作業手順(SOP)が作成され、精度管理が確実に実施される状況であることが審査の対象になります。
それらが確認できる書類の提出をお願いします。

6

HACCPやISOの認証取得などで作成した書類を使用できますか?

認証基準を満たしていることが確認できれば可能です。
必要に応じて組織や役職の読み替え表などを作成することで対応してください。

7

認証の審査は誰が行うのですか?

酪農乳業について詳しく、かつ第三者的に評価できる5名の委員によって構成されている
認証特別委員会で審査されます。この委員会は乳技協内に独立して設置されています。

8

認証には有効期限がありますか?

有効期限は3年間です。3年ごとに更新手続きが必要になります。更新の審査は前回との変更点を中心に行われます。

9

認証の申請に費用はかかりますか?

新規 / 更新とも、審査のための調査料と現地調査の旅費(実費)をご負担いただきます。



公益財団法人 日本乳業技術協会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1丁目14番19号(乳業会館)
TEL 03-3264-1921 FAX03-3264-1569
www.jdta.or.jp